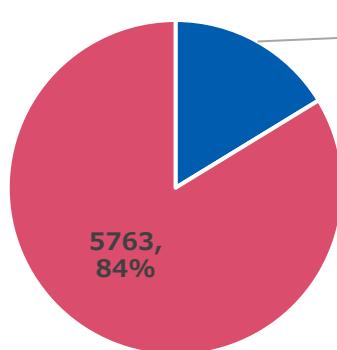


令和6年度外来機能報告結果について

- 令和6年度の外来機能報告における報告医療機関数は、病院6,883施設、有床診療所4,831施設、無床診療所43施設であった。
- そのうち、紹介受診重点外来に関する基準※1への該当状況は以下のとおり。

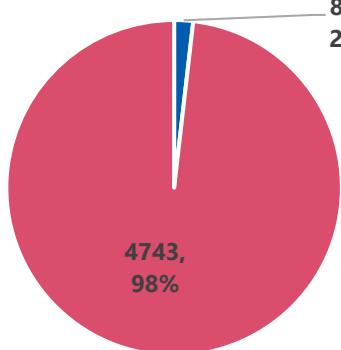
紹介受診重点外来に関する基準への該当状況

病院 (n=6,883)

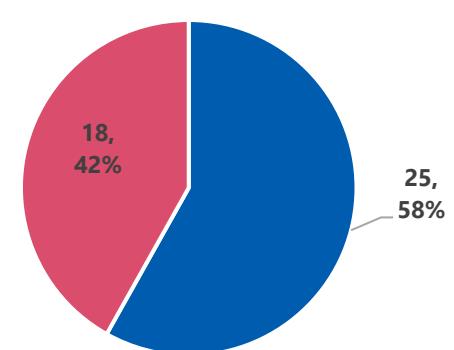


■基準を満たす ■基準を満たさない

有床診療所 (n=4,831)

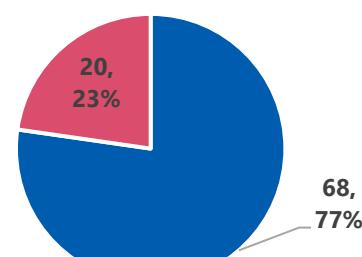


無床診療所※2 (n=43)

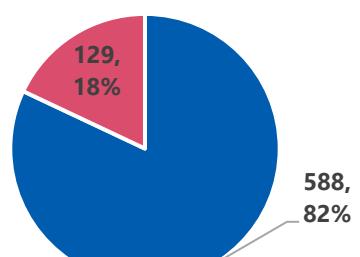


特定機能病院及び地域医療支援病院の基準への該当状況

特定機能病院 (n=88)



地域医療支援病院 (n=717)



「紹介受診重点外来」とは、次のいずれかの外来

- 医療資源を重点的に活用する入院の前後の外来（悪性腫瘍手術の前後の外来など）
- 高額等の医療機器・設備を必要とする外来（外来化学療法、外来放射線治療など）
- 特定の領域に特化した機能を有する外来（紹介患者に対する外来など）

※1 紹介受診重点外来に関する基準：

・初診基準：40%以上（初診の外来件数のうち「紹介受診重点外来」の件数の占める割合）かつ

・再診基準：25%以上（再診の外来件数のうち「紹介受診重点外来」の件数の占める割合）

※2 外来機能報告を行う意向を示し、外来機能報告を行った無床診療所

(出典) 令和6年度外来機能報告

※ 外来機能報告制度は、病院及び有床診療所が対象（無床診療所は任意）。

※ 報告様式1及び2を報告している医療機関を対象に集計。

※ 報告医療機関の報告率：病院 99%、有床診療所 95%、全体 97%。

※ 令和6年10月時点における特定機能病院及び地域医療支援病院（地域医療計画課調べ）に基づく集計。